45

日立市教育研究所報 295号

令和元年 | 2 月 | 8 日発行 〒317-860| 日立市助川町 | - | - | 日立市教育研究所長 小池 洋一

不登校対策支援事業

「神峰山八イキング」

1 1 月 8 日 (金)、「神峰山ハイキング」を行いました。当日は、抜けるような青空が広がり、気持ちよいお天気の中で、登山がスタートしました。ところどころ険しい道のりもありましたが、「がんばれ」「もう少し!」と声をかけ合いながら、山頂を目指すことができました。



山頂では、疲れも一瞬で吹き飛ぶほどの素晴らしい景色が待っていてくれました。「海がすごく綺麗!」「シビックセンターが小さく見える」など、それぞれが感想を述べていました。

次は、お弁当を食べるきららの里まで下山です。お腹もペコペコなのに、誰一人欠けることなく ゴールすることができました。登山を頑張った後に、みんなで食べたお弁当の味は、格別だったこ とでしょう。昼食後は、遊具やバドミントン、ダンスなど、それぞれに取り組んでおり、元気いっ ぱいに交流することができました。

「次回も参加したい。」と意欲を見せる生徒もおり、I 日活動を行うことができた達成感につながったのではないかと思います。今後も、いろいろな活動を通して、少しずつ自信をつけて生活していくことを願っています。

適応指導教室 ちゃれんじくらぶ

「第2回 鄭理短動」

12月6日(金)に日立教室、12月13日(金)に多賀教室の、調理活動がありました。教室ごとにメニューを話し合い、協力して調理をすることができました。

日立教室の献立は、肉と野菜をたっぷり使ったお鍋と、 カボスの果汁を使ったゼリーとジュースです。お土産用のゼリー はカボスの皮を容器にしました。

多賀教室の献立は、ふわふわメレンゲを使ったパンケーキと温 かいコーンスープ、そして彩り豊かなサラダです。パンケーキの トッピングは、一人一人が工夫して仕上げました。

どちらの教室も友達や先生方、相談員たちとの交流を深めなが

ら、おいしい料理を作ることができました。また、準備や片付けに率先して取り組むなど、 I 回目よりも成長した姿が見られました。学期末の忙しい中、校長先生、教頭先生、担任の先生方、たくさんの先生方が参加してくださいました。子どもたちへの温かな声掛け、ありがとうございました。





「第2回 特別支援教育研修会」

12月3日(火)に日立特別支援学校特別支援教育コーディネーターの**木村重文先生、須藤貴志先生**を講師に迎え、研修を行いました。前半は、木村先生より「合理的配慮について」、須藤先生より「保護者との信頼関係づくり」についてご講話いただきました。後半は、特別支援学級の教育課程の編成等、特別支援教育に関することの確認や説明の後、グループ協議を行いました。グループ協議では、各校の取り組みや悩み等についての情報交換が活発に行われていました。

感 想



- ・合理的配慮について本当に分かりやすくお話をいただき、難しく考えすぎなくてもよいのだという ことが分かりました。幼稚園では、個別の支援というものは、保育の基礎でもあるので、今後とも 合理的配慮を継続しながらインクルーシブ教育を進めていきたいと思います。また、保護者との信 頼関係づくりについては、ご自分の経験も交えてお話しいただき大変参考になりました。
- ・教育課程の編成等について、時間をとって話をしていただき、ありがとうございました。教育課程 の編成の仕方(週9時間以上特別支援学級で学習すること)について理解でき、助かりました。
- ・教育課程の編成や個別の指導計画・個別の教育支援計画に関して、学校で共通理解を図る必要があるなと感じ、改めて来年度へのことも含めて確認をしていきたいです。

智 1月・2月 研修会のお知らせ 智

①令和2年1月25日(土) 発達障害の理解と支援研修会 吉井 勘人 先生

(山梨大学大学院 准教授)

「発達障害のある子どもの社会性とコミュニケーションを 育むための環境づくりと関係づくり」

○詳細は、園・学校宛ての案内をご覧ください。

②令和2年2月16日(日) 発達障害の理解と支援研修会 川上 康則 先生

(東京都立矢口特別支援学校主任教諭)

「発達につまずきがある子どもたちの輝かせ方」

~学校・家庭でできること~

○教職員対象の研修会です。詳細はⅠ月にお知らせいたします。

☆たくさんの御参加をお待ちしております!! ☆

編集後記



元号が改まり、初の年越しとなります。先生方にとって、今年はどんな 1 年だったでしょうか。 園や学校では、学期末のまとめをされている時期かと思います。子どもたちにとって、短くも楽しい い冬休みがやってきますが、先生方にとっても、ゆっくりと気持ちや身体を休める時間にしていただければと思います。そして2020年、また新鮮な気持ちで子どもたちを迎えてください。段々と寒くなってきました。体調に気をつけて、どうぞ、よい年をお迎えください。 (久保田)